

Fresh communication in NEW TOWN

アラミング



ペット PET ペット

あなたのペットの写真を
編集室までお送り下さい。

港北NTに実りの秋が

第27号 (隔月発行)

1991年12月1日

発行: 荘田南小学校地区連絡会

フランゴ編集室

〒225 横浜市緑区莊田町1236

(有)高野企画印刷社内

TEL 045-911-2835

FAX 045-911-2837

室長: 山田美千子 ☎ 941-7454

編集長: 山下泰一郎

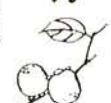
10月19日の土曜日、莊田東小学校ではPTA主催の「お楽しみ会」が開かれ、子どもたちの楽しそうな声があふれていた。

クッキー・マーブリング・ネコロン・ヘリコプターなど、用意された七種のコーナーに分かれ、父兄や地元の人たちの指導で、一年生から六年生までの生徒が、手作りのおもじろさを体験。中でも、本物の干しワラを使っての“わらぞうり”的コ

ナーは、親も加わって大人気。地元のお年寄り、井上さんたちに手をとって教えてもらう子どもたちの姿に、企画された永田会長をはじめPTA役員さんの心が感じられるひと時だった。

12月1日には、莊田南小学校で恒例となつた“まちの教室”的主催・莊田南小地域連絡会共催による「まちの音楽会」。

わらべ歌・遊び歌を中心、ロッ



ク調のアレンジと踊りもまじえたコンサート。三部構成の第一部では、複音ハーモニカの第一人者・新井克輔さんの演奏や琴の演奏もあり、大人にはなつかしく、子どもたちには新鮮なメロディーが、会場いっぱいに響きわたつた。

商売抜き(?)で協力してくださった劇団「四季」の照明スタッフや振付けのダイアナさんなど、多くの方々の協力もあって、年々すばらしさを増すステージ。いちばん大変だったのはスタッフの皆さん。でも、終わった後で、最も充実感を味わつたのも、この人たちだったに違いない。来年も楽しみに!

美しい毛並、再び

ボクはコリーのタキ。名犬ラッキーって知ってる?あの頭の良い犬と同じ種類なんだよ。ボクは今年六歳。莊田南の三浦家の長男なんだ。もともとコリーって毛がフサフサしてるんだけど、この夏の暑さには参ったよ。見るに見かねてママが毛を刈り込んでくれて快適な夏が過ごせたけど、変なかつこうはちょっと恥ずかしかったナ。厳しくしつけられたおかげで、今は自由で楽しい毎日。しつけてくれたママに感謝。(万)



十名程度です。まだまだ白紙の状態ですが、クラシック、軽音楽、演劇、その他の四つの部門に分かれています。クラシックは、現在までに地域の研究所のホールなどを借りてコンサートを三回催し、いつも満席。こちらの企画、運営もイベント俱楽部に期待が寄せられています。軽音楽は、現在ジャズとロックの二グループがあり、ジャズは来年「ジャズフェスティバル」ができたら、と企画を暖めているところ。世話役はジャズが南さん（九四一―四四三四）、ロックが町田さん（九四一―六七七三）です。他にもフォークやハワイアンなどもできるといいですね。

演劇部門では、ミュージカルのグループができました。すでに荏田南地区の「まちの音楽会」などで演技できそうです。世話役は、岡本さん（九四一―三六〇八）。ミュージカル以外の演劇グループもぜひきてほしいと思います。その他では、田



森 健

「港北ニュータウンまつり」のカラ

オケ大会で審査委員長を務めた

田南の神奈川中央住宅にお勤めです。現在有線でヒット中の「夜霧のベイブリッジ」「桜木町ブルース」でティックからデビュー。本名は森永健一さんで、普段は営業課長として多忙な毎日です。「審査委員長なんて

NTのプロ歌手・森健さんは、荏田南の「まちの音楽会」などで演技できました。世話役は、岡本さん（九四一―三六〇八）。ミュージカル以外の演劇グループもぜひきてほしいと思います。その他では、田

（美）

初めてなので、少し緊張しましたね。皆さんハイレベルで驚きました。若い女性のグループからイタリア人の方々、日舞も間に入つて、明るい雰囲気で楽しかった。また機会があれば、お手伝いしますよ」とのこと。私は歌謡曲は苦手で歌いませんが、曲どうしても唄いたい歌があると言つたら「教えてあげましょう」と、さっそく一・三人集めて教えてもらう約束になりました。シメシメ……。

皆さんもお願いすれば、レッスンしていただけるかも知れませんよ。

暮倉樂部があり、世話役は永井さん（九四一―七四五〇）。将棋などもいかがでしょうか。「まだP.R.不足なので、これから住民の皆さんとのアイディアで、どんどん増やしていきたいですね。」と佐藤さんもおっしゃっています。

行政と住民と企業がいっしょになって、より良い街づくりを進められるように、フラミンゴも協力していくつもりです。（美）



ミラノの感性。オフィスを制する円熟のブランド。

FIRST CLASS

ANTONIO FUSCO[®]
ITALY

紳士服アオキは、時代が求める本物のファッショனをリーズナブルな価格でご提供致します。

東証二部上場企業

紳士服
アオキ
MEN'S PLAZA
株式会社アオキインターナショナル

横浜港北店
横浜市緑区葛ヶ谷6-56
☎ 045(941)9888代



港北ニュータウンイベント俱楽部の初仕事は、十月十九・二十両日に催された「港北ニュータウンまつり」の第二ステージの企画、運営でした。心配された天候も奇跡的に晴れ、可動式のトレーラーの舞台も新鮮で、親しみやすいステージができるありました。

用意された四斗樽（宮坂酒造提供）の鏡割りも楽しく、港北ニュータウンまつりとしては初めての、素人によるステージイベントの始まり。なにしろ司会もスタッフも、まったくの素人の手によって運営されたのです。

第二回目の仕事は、十一月十日の「都筑センターまつり」のステージイベントでした。

そこでは、指笛、ハープ演奏に続いて、荏田南中学校のロックグループ「チヨッパーズ」と高校生バンドが活躍しました。どちらのステージも、なかなかの評判。

そもそも「港北ニュータウンイベ

ント俱楽部」と名付けて呼びかけたのです。この俱楽部を利用していただき、良いコミュニティづくりのきっかけになれば、と思っています。」というのが呼びかけ人である、港北区役所港北ニュータウン地域担当の佐藤さんの説明。

俱楽部には、港北ニュータウンに住み、勤務している人ならどなたでも入れます。厳密に港北NTでなくとも田園都市線沿線にお住まいの方で、興味のある方にも、どんどん参加していただき、文化活動の核に参加していただけます。

現在、茅ヶ崎にある丘のセンターに事務局があり、月一回のペースで会合を開いています。会員は現在三

ビデオ・レンタル
宅配会員募集

1月4日より新料金
1泊2日一般350円
アニメ330円(新作を除く)
(入会金・年会費無料)
2年間有効

あなたの街の
わくわくらんど
10:00~深夜1:00(年中無休) ☎ 942-0382

PMS 開講のお知らせ

(ヤマハ・ポピュラー・ミュージック・スクール)

ボーカル科・Eギター科・Eベース科
ドラム科—入会金¥5,150 月謝¥7,725
※レディースバンド・コース、個人レッスンもあり

Epicurus 無料チャレンジ
レッスン実施
横浜アリーナ1F TEL 045(474)4111

NewTown Network
(その27)

フクダ・パイビさんは、荏田南五丁目にお住まいです。フィンランドのヘルシンキのご出身。日本人であるエンジニアの御主人とヘルシンキで結婚し、リビア、ブルガリアに数年暮らしてから、五年ほど前に日本に来ました。長男の小学校入学に合わせたこともあります。

まだ使える不用になつた洗濯機が未来の異国の夢につながっていくとしたら自分の今のはいつか思はぬ仕方で見知らぬ國の力となるのかどうたら……。そんな、何かともワクワクするものをハートに秘めて活動しているから「ハートの会」と呼ぶのかなあ。

留学生の生活を支援している。留学生は、アジアなどの途上国から、生活ギリギリの国費を受けて日本で研究し、生活している人たちが多い。国に帰れば社会の中心になる

フクダ・パイビさんは、荏田南五丁目にお住まいです。フィンランドのヘルシンキのご出身。日本人であるエンジニアの御主人とヘルシンキで結婚し、リビア、ブルガリアに数年暮らしてから、五年ほど前に日本に来ました。長男の小学校入学に合わせたこともあります。

美術学校を出て、デザイン関係の仕事をしていました。ある日、美術館で古い織物を見て感動し、自分も織り始めてかれこれ十五年になります。

ハートの会

人たちは、けれども日本での生活は苦しい。大学に寮はあるものの、住めるのは一年だけ。おまけに、寮で妻や子どもたち家族と一緒に生活ができる。だから留学生の引越し等、シンプルなのがお好きなようですができない。だから留学生の引越しがある三月と九月は、会が最も忙しい時だ。

ストに基づいて配分されるのだけれど、留学生も回収作業と共に汗を流まわる。提供された品々は、リクエストに基づいて配分されるのだけれど、留学生も回収作業と共に汗を流すことで、単に「豊かな国ニッポン」に溢れているモノが、留学生に分け与えられているのではないことを、知つてもらうことにしている。

（連絡先）吉本さん
(九四一)三〇九六

留学生のアパートによばれて、見覚えのある品が活用されているのを見つける時は嬉しい。時には病気の時、困った時に出かけることも、的な物だけの関係に終わらないのがこの活動的魅力的なところだ。（た）

一本の糸から美しい織りの世界を展開する…

WORKSHOP *Daiji* パイビ工房

Tel 941-6987

横浜市緑区荏田南
5-20-13-204



がん検診 老人検診 指定医療機関
漢方・ハリ

=胃腸科・循環器科=
弘中内科医院

〈診療時間〉

平日 午前9~12時 午後3~6時
土曜 午前9~12時 午後1時半~3時
日曜 午前9~12時 木曜祝日休診
港北ニュータウン近隣センター内

☎ 941-6556



庄をや
天ぷら魚
釜めし

☆水曜定休日☆

営業時間
平 日：午前11時30分~午後2時
午後5時~午後9時
日祭日：午後5時~

☎ (941) 6263

もっと楽しく感じるままに——技術の日産



NISSAN

♥マーチからシーマまで
日産車のことなら
なんでも
ご相談下さい！

- パルサー
- スカイライン
- レバード
- グロリア
- フェアレディZ
- 180SX
- エクサ etc.



日産プリンス(旧・チェリー)
神奈川販売株式会社

港北ニュータウン営業所
〒226 横浜市緑区荏田南2-10-25
☎ 横浜(045) 941-1123代

滋養強化・肉体疲労
キヨーレオピン

虚弱体質・体力低下
レオピンファイブ

疲労に負けない,
病気に負けない,
基礎体力をつくろう!

電話注文・発送承ります。

ハタ薬局 ☎ 911-3568

港北区中川町1452 (江田~綱島線・矢崎不動バス停前)

下

街は晩秋から初冬へと彩りを変え
吹き過ぎる風は一段とその冷たさを増して
きた。風というと桜を散らす
春風から木々の若芽を優しく愛撫する
初夏の風、山裾の村に、町に風花を舞わす冬の風と四季それぞれの貌で私たちを楽しませてくれる。

自然界に四季それぞれの風がある
ように、私たちの心の中にも、それ
ぞれ異なった季節があり、異なった
風が吹いている。去り行く秋の足音
を追いかけるかのように冷たい風が
吹く季節でも、恋を得た人の心の中には温
暖な微笑み、爽やかな風が、
恋に火照る頬に快いことだろう。

又、満開の桜が春を謳歌し、吹き
渡る風が自然界の他の仲間たちと友
情を確かめ合うといった季節でも、
進学、就職という新生活のスタートで不幸にしてつまづいた人の心には
冷たい風が“希望”という最後の一葉を散らし、永い冬の訪れを告げる
ことだろう。しかしこの永い冬は本人の頑張りで一年間で終止符を打て
る冬であるし、葉を散らした風もそ

「と傷心の人の耳元で「くじけないでネ」と声をかけてくれるのが救いではあるが……。

の心の故郷“新宿”なのだ。
では、我が街“緑区”的ニュータウンで私の心に吹く風は……。

横風、向い風、追い風、そして足元から舞い昇る風と実に雑多である。「貴方が本当にこの街を愛するようになるまでは、毎日私は姿を変えて貴方の心の中を吹き抜けることでしょう」と云わんばかりに……。

所用で銀座へ出る。銀座という街のよそよそしさが嫌いな私の心を見透かしたように、銀座の風は私に冷たく意地悪い。又、週末の一夜を好きな街“新宿”で過ごそうと訪れる私を迎えてくれるのは全身をやらかく包み込んでくれる優しい風だ。その風は思い出のアルバムをこれまた優しくめくってくれる。大学生という特権に酔い痴れ、無軌道をくり返していたあの頃、その後にくる大きな挫折に打ちのめされた日暮れ時沈みゆく夕陽の温かさを運んでくれた風。その季節、その風が往時そのままに私を迎えてくれるのが、私

A black and white portrait of Marukawa Iesaku, a man wearing a cap and a light-colored jacket over a dark shirt. He is looking slightly to his left. The background is a simple indoor setting.

(有)マルカワ
根本 一作氏

ね。今年はもち米が九俵できました。モチをついたり、お年寄りが縋らないを教えたり、バザーをやったり、盛大でしたよ。」
うれしそうに根本さん。子どもた

室も、今年で九年めになるのですが、農業を知らない住民が増えてきました。おまけに、最近税制が変わって、30年間営農する証明がないと宅地なみに課税されることになつたとか。また農家が減つてしまつて、しようと根本さんは残念がります。

川和町の根本さんのいえの入口には『有機栽培根本農園』の看板のある直売所があります。道路のむかいには大きな温室。中は初夏のような暖かさです。天井は換気のために自動的に開閉し、栄養分を配合した土床には、大きな実をつけたトマトが

あんなこと
あんなこと

■あちこち広がっているゴミひろい以前ネットワークコーナーでご紹介した「宝さがし」の方々に続くくじょうに、コツコツと陸橋のお掃除をしてる方がいらっしゃいます。又、長い木台ハイツから公園まで、清掃

並んでいました

並んでいました

までの農業を一変させました。根本さんの場合、約一町歩の農地を開拓工事のため、公団に20年間預けることになります。大きな転機でした。残った農地で、効率良く、かつ安

全な野菜を。新鮮さをお客に手渡しできる直売のシステムに。激変する時代を読みながらの新しい農業経営が始まりました。宅地として戻ってきた土地に、貸しビルの2棟めを現れた中ですが、農業が本業という

精神は変わりません。『長男も農業を続けるんですよ。こんど見花山に三百坪の温室を作ります。ぜひのぞいてください。』

あんなん、るん
あんなん、るん

の心の故郷“新宿”なのだ。
では、我が街“緑区”的ニュータウンで私の心に吹く風は……。
横風、向い風、追い風、そして足元から舞い昇る風と実に雑多である。「貴方が本当にこの街を愛するようになるまでは、毎日私は姿を変えて貴方の心中を吹き抜ける」と云ふんばかりに……。
私たちの街“港北ニュータウン”に住む大半の人は他の県、市、街から新しい故郷を求めて移り住んできた人だろう。
そんな皆様の心中を、捨ててきた街ではどんな風が吹き、今新しいこの地では過去のそれとはガラリとその彩りを変えた風が吹いていることでしょう……。
〔編集室注〕新聞の折り込みで入っている「H I R O T A 店だより」の編集子が井手さん。店だよりと同様に、きれいな筆跡の原稿でした。

（編集室注）新聞の折り込みで入っている「H I R O T A 店だより」の編集子が井手さん。店だよりと同様に、きれいな筆跡の原稿でした。

「どんど焼き」

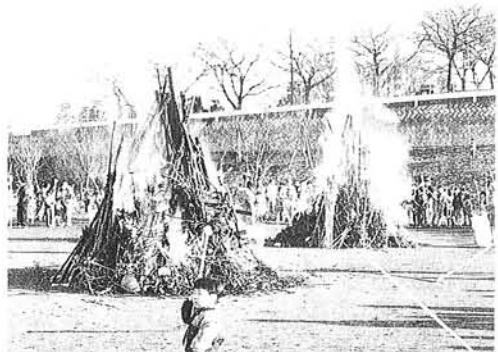
あれこれ

荏田南二丁目自治会のお骨折りで毎年の恒例となつた「どんど焼き」。小正月の十四日に行われることが多く、全国的ともいえる行事の一つであるが、この呼び名のいわれは、いろいろな説があるようだ。

『年中行事辞典』(東京堂)では、『爆竹の音や火勢来形容するどんど・どんどんなどということばの連想により、「とんどやとうど」というはやり、とんどをなまつて、とんど・どんどんなど焼きなどと行事の名称とするようになつたものであろう。

宮中の三毬杖(さぎちょう)でも、室町時代以降は、牛飼・仕丁が声をあげて「とんどやとうど」すなわち「尊や尊」とはやした。』となつてゐる。

さらに、三毬杖(または左義長)の行事をトンドまたはドンドと呼んでいるのは畿内から中国・四国地方が多く、ドンド焼またはドンドヤといふ例では静岡・長野・高崎市にもドンドヤキといふことばが残つてゐる。似た呼びかたとしては、長野・静岡・群馬などのどんどん焼、九州・小倉市などのドンダラ焼き、中



連絡会だより

■ 12月21日に夏祭りの反省会と、荏田南小学校区地域連絡会の忘年会を兼ねて、今年最後の定例会が行われました。

年末年始の荏田南小学校区の各自

津市のドンドロ祭、島根県のドンドロ焼き・ドンドウロ、別の呼び名では、さいとやき、おんめ焼き、ほつ

もちつき大会、午後は子ども映画会です。

■ かしの木台||12月22日に駐輪場の整理と各棟の大掃除、1月26日に新春もちつき大会。

■ 莳田南三丁目||正月のもちつきを行ふ予定

■ つづきが丘||11月23日にリサイクル・バザー・やヨーヨー、輪なげ、焼きそばなど、盛りだくさんの内容で自治会創立5周年のお祭りを催しました。

けんぎょう、ホウジョヨリ(兵庫県水
上郡)など、たくさんあるようだ。

東京では、浅草の鳥越神社で一月八日に行われる「どんど焼き」が有名。『なぜどんど焼きと言ふか』というと、昔農業国であり、農産物に大変な害をなすといわれるモグラを子供達が青竹をもつて追い払う時に、はやす言葉がどんどや、どんどと言ふので、どんど焼きと称せられた。また、一年を無事に過させて頂いた神様のお札や、神棚の古いしめかざり等の尊いものを焼くので「とんど焼き」という言葉が訛つて、どんど焼きと称されるようになったと古老が語る。』

山本富夫『東京いまとむかし』(彩流)によると、「荏田むかしむかし」は、都合によりお休みさせていただきます。平安朝のころには一月十五日に行われていたという記録もあるそうですが、年に2回行う地方や大晦日と正月十日・十五日と3回行うところもある。浅草・鳥越神社のように『この火で餅を焼いてたべると、厄病よけになるといい、書きぞめの紙をくべて、それが空高くのぼると、字が上達する』といつた今も語り継がれるといつたえは、ここ荏田の地にも残っている。

【おことわり】

「荏田むかしむかし」は、都合によりお休みさせていただきます。

■ 莳田南一丁目||12月22日に町内の大掃除ともちつき大会を行います。

■ 大丸||1月25日に例年通り、「一茶」で新年会です。

■ 莳田南二丁目||1月3日は獅子舞が今年も各町内を回ります。また15日には恒例となつた「どんど焼き」を牛谷戸公園で行います。

来年もどうぞよろしく! 皆さんどうぞ良いお年をお迎えください。

社)

平安朝のころには一月十五日に行われていたという記録もあるそうですが、年に2回行う地方や大晦日と正月十日・十五日と3回行うところもある。